

第 25 期 第 2 回環境学委員会 環境思想・環境教育分科会 議事要旨

日時：2021 年 3 月 30 日（火）10 時 30 分～12 時

会場：オンライン会議

参加者（敬称略・五十音順）：井上真，井上真理子，北村友人，工藤由貴子，小崎隆，関礼子，豊田光世，日置光久，氷見山幸夫，馬奈木俊介，山口しのぶ

欠席：蟹江憲史，河野哲也

* 委員 13 名中 11 名の出席により会議は成立した。

議題等

1. 第 1 回分科会議事要旨公開の確認

関委員長より，議事要旨の HP 掲載での公開について確認された。

2. 環境教育の思想的アプローチ小委員会の設置

小委員会設置の担当者である豊田委員より，委員候補者について説明があり、提案された候補者に対して委員委嘱の打診、名簿を作成し次第、分科会で確認することになった。

3. 学術フォーラム

学術フォーラムでの本分科会の対応について議論した。馬奈木委員から、2021 年 7 月 3 日（土）に開催が予定されている学術フォーラム（環境学委員会主催）の経緯について補足説明があり，本分科会からの話題提供について検討を行なった。本件については，引き続きメールにて意見交換を行い，登壇者を決定することとなった。

4. 分科会および小委員会の活動方針について

氷見山委員からの話題提供をもとに、第 25 期の活動方針について意見交換を行い、以下の点が指摘された。

- ・ これまでに本分科会から出された提言や記録が環境教育の実践に反映されていくためのフォローアップが必要ではないか。
- ・ 教育現場の声を聞きながら、学術と教育実践がつながるための協働を進展させることが重要ではないか。
- ・ こうした問題認識にもとづき、学校での環境教育実践をテーマとした小委員会を立ち上げることができないか。

委員が具体的なイメージをもって上記課題について議論を進めていくためにも，まずは学校での環境教育の実施状況や制度的位置づけなどを整理することから始められないかとの提案が関委員長からあり、次回分科会で数名の委員から話題提供いただくこととなった。